

# SABO NEWS LETTER

第81号【発行日】平成17年12月20日(火)【発行】(社)全国治水砂防協会

## 目 次

- |                               |    |
|-------------------------------|----|
| 1 . 目次・行事予定                   | 1  |
| 2 . 国土交通省砂防部長よりご挨拶            | 2  |
| 3 . 平成18年度砂防関係予算内示状況          | 4  |
| 4 . (社)全国治水砂防協会大久保理事長より会員の皆様へ | 12 |
| 5 . (社)全国治水砂防協会平成18年会議等予定表    | 13 |

## 行 事 予 定

(国土交通省)

12/24(土) 平成18年度予算概算決定

ご質問、ご意見、ご感想、記事の詳細内容等、お問合せ先

社団法人 全国治水砂防協会

担当：岡本，宮内，阿部，野間，木村

住所：〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-5 砂防会館内

電話：03-3261-8386 FAX：03-3261-5449 E-mail：kyokai@sabo.or.jp

砂防に関する最新情報は砂防協会ホームページをご覧ください

<http://www.sabo.or.jp/>

会員の皆様へ

暑い夏から一気に冬になったような季節の変化ですが、このところ寒波が日本を覆い、各地で12月としては記録的な大雪となりました。雪崩が心配です。大雨のみならず、雪も異常気象といえるかもしれません。

平成18年度の政府予算案について、12月20日に、財務省から別添資料のような内示がありました。国民の安全と安心を確保する観点から、総合的な防災・減災対策を講じることとしており、土石流被害等の緊急対策や土地利用・ソフト一体型土砂災害対策に重点投資することとしています。河川局所管予算全体では国費ベースで対前年度比マイナス3.5%、そのうち、総合流域防災事業を除く砂防関係事業予算は、対前年度比マイナス2.5%、また、砂防関係の一部事業を含む総合流域防災事業は、増大する最近の災害への対策が砂防関係事業に計上されたこと等により低くなっています。

財務省原案内示の砂防関係の主な内容は次のとおりです。

国庫補助負担金制度改革の一環として、昭和50年度に開始された砂防環境整備事業費補助が廃止されます。しかし、引き続き環境に配慮しながら砂防関係事業を推進してまいります。

砂防関係施設の整備と警戒避難体制の整備との連携強化を図るため、砂防関係事業の採択基準の改正が認められました。これにより、ハード・ソフトの両対策を一体的に推進するとともに、保全対象が避難場所のみであっても砂防関係事業が採択できるようになりました。

(次頁へ続く)

大規模地震等の発生のおそれがある地域において、既存住宅・建築物の耐震化を進める施策とともに、地震時に社会的に重大な被害が起こりうる住宅市街地を土砂災害から保全するために必要な砂防関係事業が、住宅関係予算の中で認められました。

新潟県中越地震により激甚な被害を受けた芋川地区において、重点的対策を講じるため直轄地すべり対策事業の新規着手が認められました。

直轄砂防関係事業については、新潟県中越地震等近年の災害発生により荒廃が著しくなった地域等における事業促進を図るために重点配分しています。一方、砂防関係補助事業については、三位一体改革の一環として、公共事業の国庫補助負担金のスリム化が図られ、低く抑えられました。しかし、近年発生した土砂災害に対する手当ては、補助事業によって実施される部分も多く、本来実施すべき予防的かつ計画的な砂防関係事業が先送りされることが心配されます。限られた予算の中で、コスト縮減に努めながら、効率的、重点的な事業の実施が必要です。

今後、新年度に向けて、政府予算案を踏まえた都道府県別配分等が始まります。地方財政も厳しい状況にありますが、会員の皆様をはじめとする地域の声を、都道府県にもしっかりと届けていただくようお願いします。

今年も残り少なくなりました。今年1年会員の皆様には、砂防事業に対し、ご支援とご協力をいただきありがとうございました。来年も引き続きよろしくお願いいたします。来る年が、会員の皆様方にとって良い年になりますよう祈念申し上げ、年末の挨拶とさせていただきます。



# 平成18年度砂防関係事業予算内示概要

(単位：百万円)

区 分	平成17年度予算		平成18年度予算内示額		対前年度比	
	事業費A	国費B	事業費C	国費D	C/A	D/B
砂防事業(地すべりを含む)	232,433	148,825	227,423	145,559	0.98	0.98
砂 防	202,793	132,286	197,881	128,965	0.98	0.97
地すべり	29,640	16,539	29,542	16,594	1.00	1.00
急傾斜地崩壊対策事業	44,741	22,621	42,714	21,565	0.95	0.95
砂防関係事業 計	277,174	171,446	270,137	167,124	0.97	0.97

(注) 1 道路関連社会資本分、特定治水及び剰余金等を含む。

(注) 2 計数は、整理の結果端数調整することがある。

(注) 3 上記計数以外に、総合流域防災事業(統合補助金)の内数として砂防関係事業がある。

(参考)

(単位：百万円)

総合流域防災事業	149,085	72,928	131,075	66,303	0.88	0.91
----------	---------	--------	---------	--------	------	------

(注) 総合流域防災事業には、砂防関係事業(砂防事業、地すべり対策事業、急傾斜地崩壊対策事業)の他、河川事業・ダム事業も含まれる。

## (1) 砂防事業

(単位：百万円)

区 分	平成17年度予算		平成18年度予算内示額		対前年度比	
	事業費A	国費B	事業費C	国費D	C/A	D/B
砂 防	202,793	132,286	197,881	128,965	0.98	0.97
直 轄	83,679	61,308	88,312	64,010	1.06	1.04
補 助	119,114	70,978	109,569	64,955	0.92	0.92

## (2) 地すべり対策事業

(単位：百万円)

区 分	平成17年度予算		平成18年度予算内示額		対前年度比	
	事業費A	国費B	事業費C	国費D	C/A	D/B
地すべり対策	29,640	16,539	29,542	16,594	1.00	1.00
直 轄	7,109	5,175	8,069	5,803	1.14	1.12
補 助	22,531	11,364	21,473	10,791	0.95	0.95

## (3) 急傾斜地崩壊対策事業

(単位：百万円)

区 分	平成17年度予算		平成18年度予算内示額		対前年度比	
	事業費A	国費B	事業費C	国費D	C/A	D/B
急傾斜地崩壊対策	44,741	22,621	42,714	21,565	0.95	0.95
直轄(調査費)	43	43	42	42	0.98	0.98
補 助	44,698	22,578	42,672	21,523	0.95	0.95

## (4) 総合流域防災事業

(単位：百万円)

区 分	平成17年度予算		平成18年度予算内示額		対前年度比	
	事業費A	国費B	事業費C	国費D	C/A	D/B
総合流域防災						
補 助	149,085	72,928	131,075	66,303	0.88	0.91

(注) 1 道路関連社会資本分、特定治水及び剰余金等を含む。

(注) 2 総合流域防災事業には、砂防関係事業(砂防事業、地すべり対策事業、急傾斜地崩壊対策事業)の他、河川事業・ダム事業も含まれる。

(注) 3 計数は、整理の結果端数調整することがある。

## 砂防関係事業の採択基準改正 (警戒避難体制との連携強化)

### 1. 目的

土砂災害危険箇所の公表や土砂災害警戒情報の提供等のソフト対策の実施とあわせて、砂防えん堤整備等のハード対策により避難場所を保全し、ハード・ソフト一体となって効率的に土砂災害から地域を保全する。

### 2. 内容

砂防えん堤等のハード施設の新規採択にあたっては、原則として当該ハード施設整備によって被害が軽減される地域内において、土砂災害危険箇所の公表等のソフト対策が実施済であることを義務付け。

あわせて、保全対象に避難場所を含む土砂災害危険箇所について、保全対象が避難場所のみであっても採択できるよう事業制度を改正。

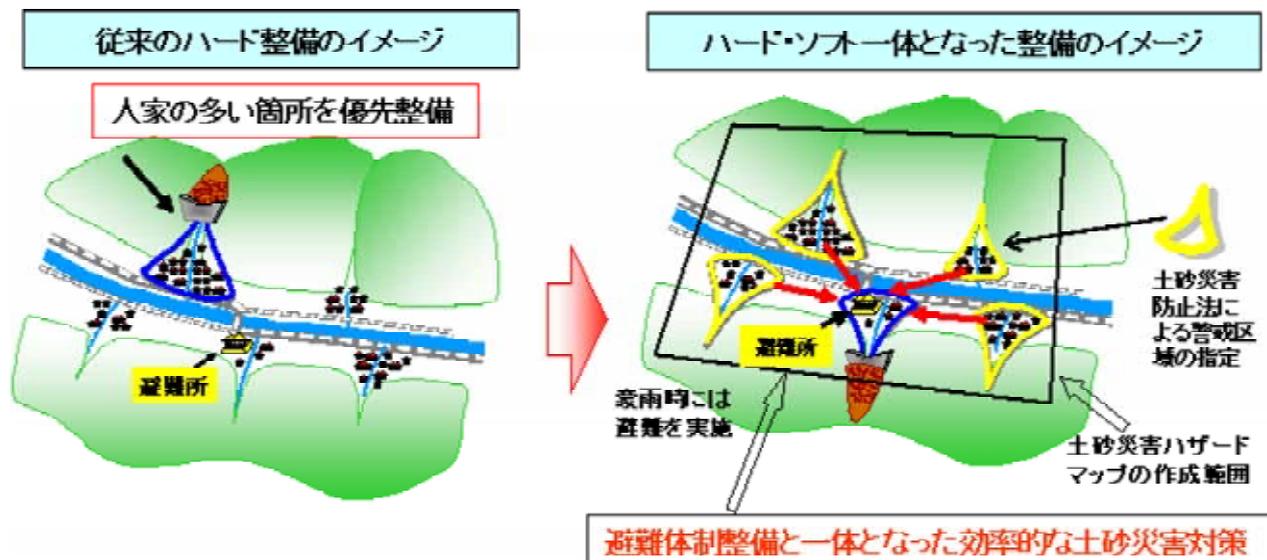
### 3. 科目等

#### 【治水特別会計】

(項) 砂防事業費	(項) 離島治水事業費
(項) 北海道砂防事業費	(項) 沖縄治水事業費
(目) 砂防事業費補助	5.5 / 10、1 / 2等
(目) 地すべり対策事業費補助	1 / 2等

#### 【一般会計】

(項) 急傾斜地崩壊対策等事業費	
(項) 北海道急傾斜地崩壊対策等事業費	
(目) 急傾斜地崩壊対策事業費補助	1 / 2



# 住宅宅地基盤特定治水施設等整備事業の改定

## 1. 目的

住宅・宅地の新規供給が見込まれる土地の創出を目的としてきた本事業を見直し、新たに、中心市街地等において、快適な居住環境を創出し、良好な住宅・宅地の整備・保全を図ること又は大規模地震等の発生による既存住宅・宅地に著しい被害が生じるおそれのある地域における住宅・建築物の保全を図ることを目的とする事業に改定する。

## 2. 内容

(1) 中心市街地等における良好な居住環境の創出支援型（省略）

(2) 住宅・建築物の耐震改修支援型

### 目的

大規模地震等の発生により既存住宅・建築物が著しい被害を受け、緊急輸送道路を閉塞するなど社会的に重大な被害が生じるおそれがあるため、住宅・建築物の耐震改修を促進する必要がある地域において、土砂災害に対する安全性を向上させる。

### 事業の内容

大規模地震等の発生のおそれがある地域において、緊急輸送道路を閉塞するなど、地震時に社会的に重大な被害が起こりうる住宅市街地を土砂災害から保全するために必要な砂防関係事業。

### 事業の計画上の位置づけ

本事業制度に基づく砂防関係事業を、次のいずれかの計画に位置づけ。

- a) 建築物の耐震改修の促進に関する法律に基づく都道府県耐震改修促進計画
- b) 地方公共団体が作成する住宅・建築物の耐震化計画

(注) 本計画に基づく事業実施は、都道府県耐震改修促進計画が策定されるまでの経過期間(平成18年度から概ね5年間)における対応とし、また本計画の策定前でも、本計画に砂防関係事業が位置づけられる事が確実となった時点で事業実施を可能とする。

### 事業実施上の要件

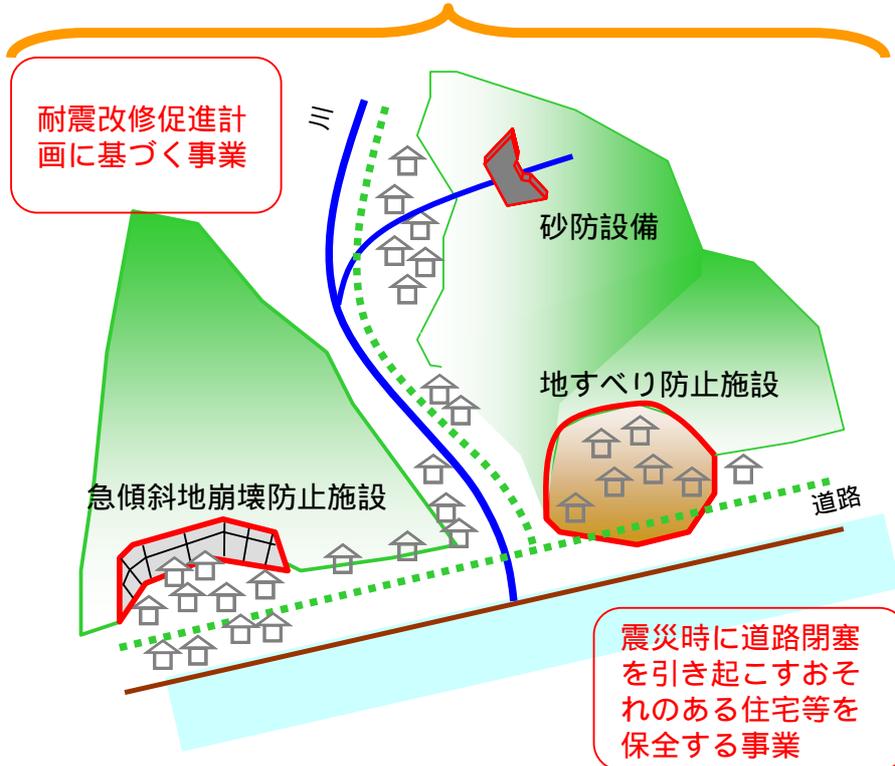
- 1) 本事業制度に係わる内容を の計画に記載する場合には、計画の策定主体と砂防関係事業部局で調整を行い作成すること。
- 2) 本事業は、地震により住宅・建築物が著しい被害を受け、緊急輸送道路を閉塞するなど、社会的に重大な被害が生じることを防止するために必要な事業であること。
- 3) 同種の河川局所管砂防関係事業の採択基準に適合していること。
- 4) 既存の砂防関係事業の計画と整合性がとられていること。

### 3. 国の補助・負担割合

同種の河川局所管治水事業等に係わる国の補助割合又は負担割合と同じ割合を補助。

## 住宅・建築物の 耐震改修支援型

大規模地震等の発生により既存住宅宅地に著しい被害が生じる恐れのある地域



# 芋川地区直轄地すべり対策事業の新規着手 (新潟県長岡市、小千谷市、魚沼市、川口町)

## 1. 目的

新潟県中越地震により芋川流域においては、大規模な河道閉塞を含む約1,800箇所を超える斜面崩壊が発生し、激甚な被害が発生した。また、昨年は中越地方で19年ぶりの豪雪となり、その後の融雪出水等によって流域の荒廃が進んだ。このため、直轄地すべり対策事業により、当該流域における集中的かつ迅速な対策を講じようとするものである。

## 2. 内容

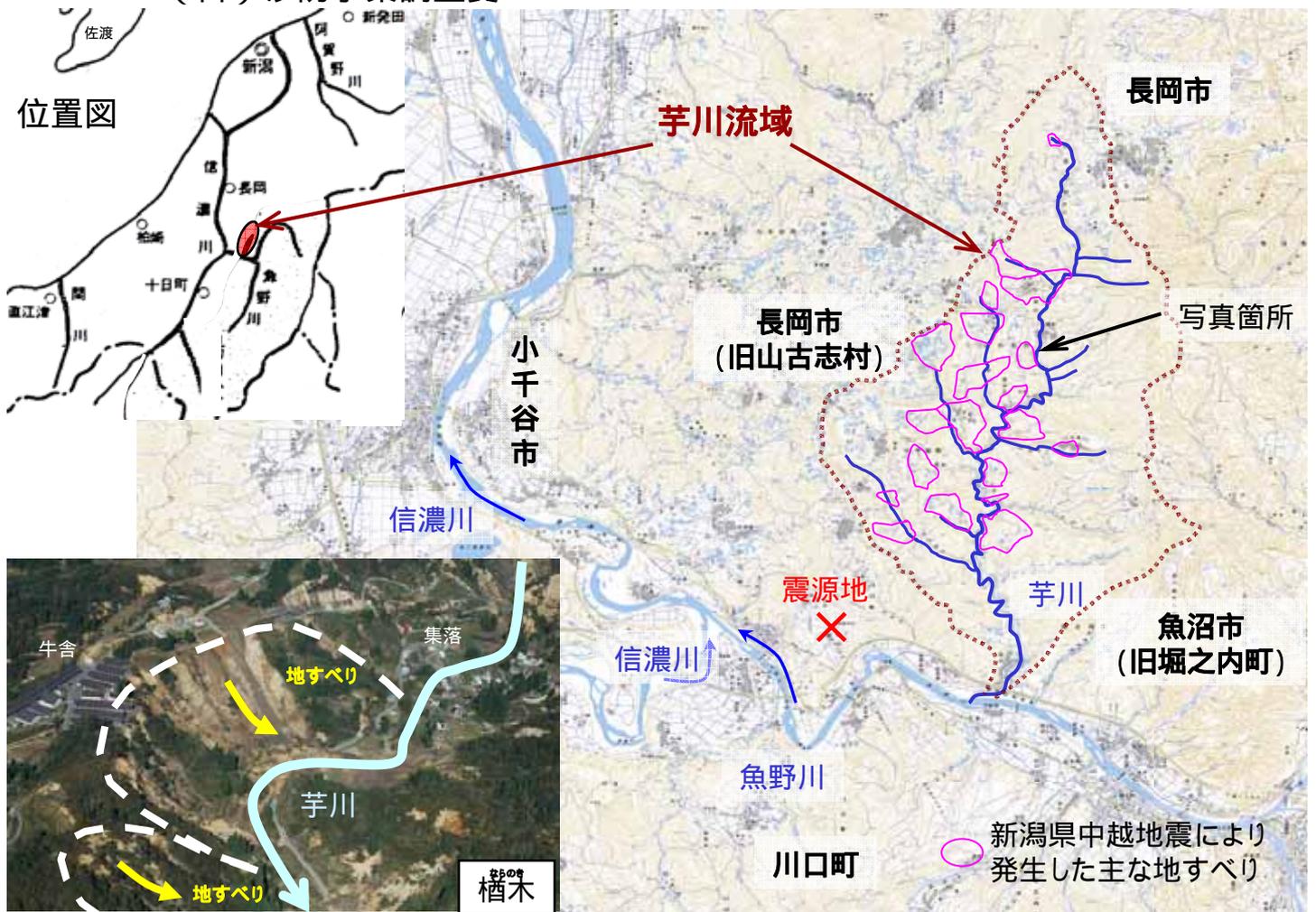
芋川地区において、直轄地すべり対策事業に新規着手し、対策工（抑制工、抑止工）を施工する。平成18年度は、調査設計を進めるとともに、集水井、排水ボーリング等の工事を行う。

## 3. 科目

(項) 砂防事業費

(目) 直轄地すべり対策事業費

(目) 砂防事業調査費

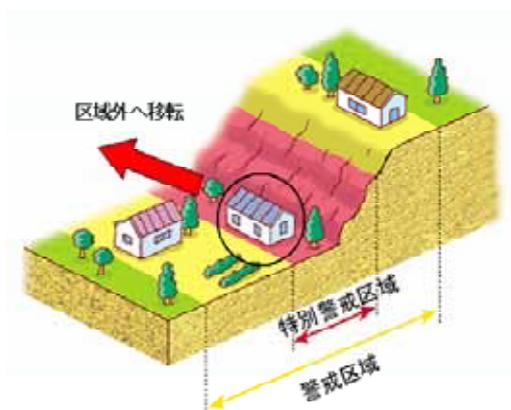


(参考)

### 税制

土砂災害の発生のおそれがある区域からの移転に伴い取得する住宅又は住宅用地に係る課税標準の特例措置（不動産取得税）

上記税制について、適用期限を平成20年3月31日まで延長。



### 融資制度

斜面整備事業（日本政策投資銀行による融資制度）

- ・土砂災害特別警戒区域（急傾斜地崩壊危険区域）にかかる土砂災害の防止に関する施設整備事業
- ・建築物（学校及び医療施設）の土砂災害特別警戒区域外への移転事業

上記事業について、融資比率を30%として継続。



## SABO NEWS LETTER 年末のご挨拶

(社)全国治水砂防協会

理事長 大久保 駿

いよいよ本年も残すところ10日余りとなりました。皆様には、ますますご清栄のことと心よりお慶び申し上げます。

さて、来年度の政府予算原案が本日内示されました。早速、砂防関係事業について砂防部から提供された内容をお届けいたします。

公共事業縮減の中で、砂防関係事業費は対前年度比0.97という厳しいものになっておりますが、事業の推進のために必要な諸施策は砂防部が要求したものは全て認められ、実現することになります。砂防事業関係が一層充実していくこととその成果を喜び、砂防部のご努力に感謝したいと思います。

砂防協会会員の皆様が、地域の実情に立脚した砂防への様々な提言、要望などを政府、国会に行っていたいただきましたことが、実を結んだと思っています。その成果と皆様の惜しまぬご尽力に心から感謝申し上げます。

地域に根ざした砂防事業が推進されていくよう、砂防協会もその役割を果たしていきたいと考えています。

この1年大変お世話になりましたことに御礼申し上げ、そして、寒さ厳しき折どうぞご自愛されますよう、ご報告と年末のご挨拶とさせていただきます。よき新年をお迎えになりますように。

## (社)全国治水砂防協会平成18年開催会議等予定表

開催月日	時間	事 項	場 所
2月21日(火)	16:30	理事会	シエソパ ッル・サホ - 3階 霧島
3月16日(木) ~ 17日(金)	10:00 ~15:20	第46回砂防および 地すべり防止講習会	シエソパ ッル・サホ - 1階 利根
4月27日(木)	11:00	監事会	本館 特別会議室
5月16日(火)	11:00	評議員会	シエソパ ッル・サホ - 3階 六甲
	13:00	理事会	シエソパ ッル・サホ - 3階 霧島
	14:30	参与会	シエソパ ッル・サホ - 3階 穂高
	16:00	直轄事務所長連絡会	シエソパ ッル・サホ - 3階 立山
5月17日(水)	11:00	平成18年度通常総会	シエソパ ッル・サホ - 1階 利根
7月26日(水)	11:00	理事・顧問会議	シエソパ ッル・サホ - 3階 霧島
10月26日(木)	10:30	第4回土砂災害に対する 警戒・避難ゼミナール	シエソパ ッル・サホ - 1階 利根
10月31日(火)	16:00	理事・顧問会議	シエソパ ッル・サホ - 3階 霧島
11月27日(月)	14:30	参与会	シエソパ ッル・サホ - 3階 穂高
	16:00	直轄事務所長連絡会	シエソパ ッル・サホ - 3階 立山
11月28日(火)	11:00	全国治水砂防促進大会	シエソパ ッル・サホ - 1階 利根